

# 鬼研究



豊島区立豊成小学校  
3年2組 長崎大晴

## も く じ

	内 容	ページ
	きっかけ、調べ方	1・2
第1怪	みんなが知っている「鬼」 鬼の姿と鬼門、絵本読みくらべ、節分	3～8
第2怪	昔の「鬼」を調べてみよう 昔の物語や絵巻からさぐります	9～16
第3怪	仏教に関係する「鬼」 邪鬼など、鬼の像を中心に	17～26
第4怪	天狗も「鬼」です 鞍馬山鞍馬寺、高尾山薬王院	27～33
第5怪	「鬼」の名前がついている所 地名、神様、鬼がいる公園	34～37
第6怪	三大怨霊 菅原道真、平将門、崇徳院	38～43
第7怪	「鬼」をしたがえた安倍晴明 「鬼」とたたかった渡辺綱	44～48
	まとめ、感想	49・50

\* 参考資料

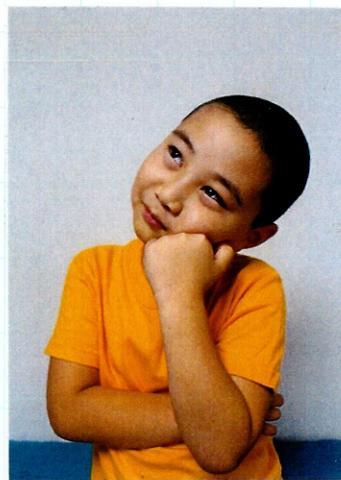
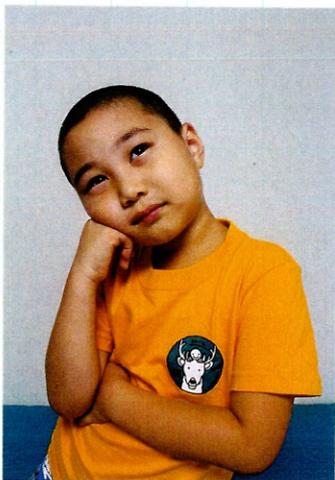
きっかけ

調べ方



# 方 へ 周 言

- 鬼とは何か、辞典や事典で調べる。  
漢字、意味、どの大つな姿をしているか
- 鬼に関係する行事を調べる。  
節分と、その由来
- 鬼が出てくる本話を読む。  
昔の鬼と今の鬼を読みくらべる。  
「桃太郎」「ないたおかおに」など
- 鬼の像を見る。  
邪鬼、天燈鬼、龍燈鬼、風雷神など
- 鬼がえがかれている絵を見る。  
「百鬼夜行」「酒吞童子」など
- 鬼とつながった神様をお参りする。  
菅原道真、平将門、崇徳院
- 鬼に関係する場所に行く。  
山、川、橋、お寺、神社、公園など
- 本で調べても分からないことがあったら、  
インターネットで検索する。



# 第1怪

みんなが知っている「鬼」

鬼の姿と鬼門、絵本読みくらべ、節分

# 鬼とは...

もともと「鬼」は中国から来た文字で、死者の魂が帰ってきた形を表している。

鬼 → 鬼

鬼は帰なり

日本さいしよの字引である『和名大系抄』では、「鬼」を古字の「鬼」で説明している。和名は「於爾」(おに)で、「隠」(おん・物に隠れたるんさい)がなまって発音されたものだとされている。

「鬼」には、いろいろな鬼がいる。

- 民族学上の鬼... 子孫を祝福に来る祖先の霊魂や地霊
  - 山岳宗教系の鬼... 修験道から生まれた山伏系の天狗
  - 仏教系の鬼... 邪鬼、地獄卒、百鬼夜行の鬼たち
  - 人間系の鬼... 人間がとうそくや無用者になっ たもの
  - 変身系の鬼... おん念の復しゅうのために鬼になったもの
  - 神としての鬼... 力がおり、おそれるべきもの
  - 渡病などの病気
- など

鬼の姿



「鬼門」とは...  
古代中国の考え方で、北を子として十二支で方角を表したものの。

子	北	老年、死、冬
卯	東	たん生、芽生え、春
午	南	かく進、青年、夏
酉	西	壮年、秋

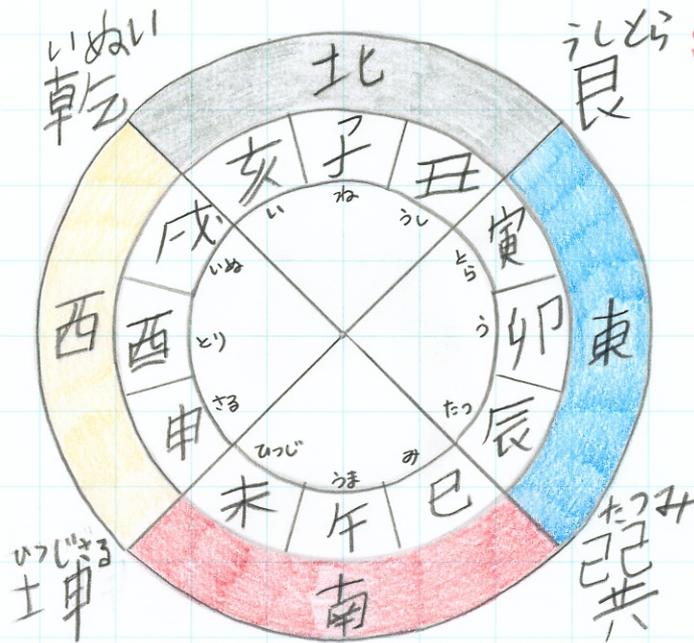
死とたん生のさかい目が北東で、鬼が出入りする場所といわれるので「鬼門」という。

- ・牛の角がある。
- ・虎の皮のパンツをはいている。
- ・金ぼうを持っている。

きもん

良 = 鬼門

鬼門の反対には、さる、とり、いぬがいます。このろびざが出てくる鬼たいいのお話は、何でしょう？



桃は厄除けの果物です。邪気を払い百鬼をせいするという強い魔除けの力があるといわれています。

桃太郎です。

## 昔話

本の名前	出てくる鬼
いっすんぼうし	小さな一寸法師を食いたら、よなかの中をはりでさされる鬼。
うりぢめと あまんじやく	あまんじやくという鬼がうりぢめになりすます。七夕の話。
鬼そろそろ	たくさん鬼が出てくる。鬼が男にフボをはくと男は消える。
鬼のうで	渡辺糸網に切られたうでを取り返しに行く、羅城門の鬼。
鬼の首引き	おすめにお食いぢめをさせるため人間とくらべをする鬼。
おにの子こづな	鬼と人間から生まれたこづなは成長して人間を食べたくなる。
おにのよめさん	「鬼は外、福は内」と節分の豆の意味がわかる小鬼の話。
こぼじいさん	人間といっしょに歌、ておどる鬼。じいさまのこぼをとる。
島ひきおに	人間とくらしたくて島をひいて海の中を歩き続ける鬼。
しょうとのおにたいじ	しょうと(ホオヅロ)のたまごを食べてたいじされる鬼。
たいくとおにろく	川から現れて橋を作る鬼。人間の目玉をほしか、ている。
ももたろう	一番有名な鬼たいじの話。人間の物をうばう悪い鬼。

本の名前	出てくる鬼
えんまのはいし	ほらぶきのはいしやに虫ぼをちりよさされる鬼。
おにたのぼうし	病気の母をもつ女の子をよるこばせようとすする黒鬼の子。
オニのサラリーマン	地獄のえんま大王のもとではたらく平社員のお父さん鬼。
ワメコとオニ	ワメコをさらったが、遊び相手になつてつかれる鬼。
ないたあかおに	人間と仲よくしたい赤鬼と、女だち思いのやさしい青鬼。
まゆとおに	やまんばのむすめのまゆに、あついなべに落とされる鬼。

昔話に出てくる鬼と今の話に出てくる鬼に、同じところやちがうところがあるのか読みくらべをしました。

昔話では、こあくておそろしく、人間に悪さをしたり人間をおそろする鬼が多いです。

今の話では、やさしか、たりおもしろか、たりする鬼が多いと思いました。

質問：なぜ「鬼」はかあ、た？

考え：人にもいろいろなせいかくの人がいるように、鬼にもいろいろな鬼がいるから。

姿や形だけで「こあい」「あるいもの」と決めつけてはいけなから。





# 節分

季節	月	二十四節気
春	1月	立春 (2/4ごろ) 雨水 (2/19ごろ)
	2月	啓蟄 (3/6ごろ) 春分 (3/21ごろ)
	3月	清明 (4/5ごろ) 穀雨 (4/20ごろ)
夏	4月	立夏 (5/6ごろ) 小満 (5/21ごろ)
	5月	芒種 (6/6ごろ) 夏至 (6/21ごろ)
	6月	小暑 (7/7ごろ) 大暑 (7/23ごろ)
秋	7月	立秋 (8/8ごろ) 処暑 (8/23ごろ)
	8月	白露 (9/8ごろ) 秋分 (9/23ごろ)
	9月	寒露 (10/8ごろ) 霜降 (10/23ごろ)
冬	10月	立冬 (11/7ごろ) 小雪 (11/22ごろ)
	11月	大雪 (12/7ごろ) 冬至 (12/22ごろ)
	12月	小寒 (1/5ごろ) 大寒 (1/20ごろ)

現在の日づけ

節分は「季節の分かれ目」のことで、立春・立夏・立秋・立冬の前日か節分になる。その中でも、現在では1年で最も古くおさがきびしい時期であり、冬から春に変わる立春の前日に豆まきをする節分が、年中行事として行われている。

節分は、中国から伝わった「**追儺**」という古式に由来する。目に見えない厄を病の鬼を、方相氏と辰子が追ひ、群臣がももの弓あしの床でいる。  
「鬼やらい」とも言う。



# 節分のギモン!?



Q① なぜ炒った豆をまく?

豆は魔の目(魔目)にまめに、にぶつけて魔を滅する(魔滅)にまめに通じるから。また、生の豆は芽(目)が出てしまうこと、「炒るニ射る」ということから。

Q② みんな「鬼は外、福は内」と言う?

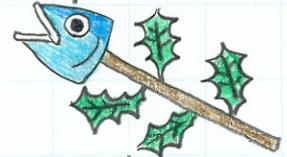
「鬼は外、福は内」と言うところが明いか、場所によっていろいろな言い方がある。  
・稲荷鬼王神社は、「鬼王」をまつ、ているため「福は内 鬼は内」。  
・成田山新勝寺は、ご本尊の不動明王の前では鬼もバモあらためるので「福は内」だけ。

Q③ なぜ恵方巻を食べる?

その年の福をつかさどる歳徳神のいる方向を向いて、恵方巻を丸ごと食べると「吉」と言われているから。もと来とは商売はんいよをねか、て始まった。

Q④ なぜ柊と鰯をかかえる?

鬼がきらいな物は柊のとがと鰯のにおいと言われ、家の戸口において鬼が入、てくるのを防ぐため。鰯の頭を柊の枝にさすので「柊鰯」とも言う。



★「おにといりまめ」や「せつばんだまめまきた」など、節分について楽しみながら読む絵本もたくさんあります。

# 第2怪

昔の「鬼」を調べてみよう

昔の物語や絵巻からさがります

古代の書物に出てくる「鬼」という言葉

『<sup>オノ</sup>鬼<sup>シ</sup>志<sup>ハ</sup>倭<sup>ノ</sup>人<sup>ノ</sup>伝』

邪<sup>マ</sup>馬<sup>タ</sup>台<sup>ノ</sup>国<sup>ノ</sup>の女王、卑<sup>ヒ</sup>弥<sup>ミ</sup>呼<sup>ヒ</sup>について「鬼道によつて人をまどおし国をおさめ、夫はなく、弟がいて卑弥呼を助けた」と書かれている。

→「鬼道」とは、じゅじゅつてきなこういをあらわしたものの。

『日本書紀』

・「<sup>オノ</sup>素<sup>シ</sup>慎<sup>シ</sup>人<sup>ヒト</sup>」という民族の説明の中で「人ではなくて、鬼魅だといって、あえて近づかなかつた」「占いによると魅鬼におつてめいあくをかけられまどおされる」と書かれている。

→「<sup>オノ</sup>鬼<sup>ニ</sup>魅<sup>ニ</sup>」<sup>オノ</sup>魅<sup>ニ</sup>鬼<sup>ニ</sup>は、ただの人ではない、自分達にと、てつきとなる人を指している。

・朝倉山の上に「鬼有りて、大笠を着て、喪の儀をのぞき見る」と書かれている。

→「鬼」は、朝倉山の神様のことではないかと考えられている。

右: 弥生人  
左: ムリテくん



日本書紀成女1300年  
特別展「出雲と大和」



『今昔物語集』の鬼

『今昔物語集』とは平安時代の終わりに成立したといわれる説話集。『今は昔』で始まる短話を集めたもの。『今』となつては『昔』のことだがという意味。物語の書き出しによく使われる言葉。

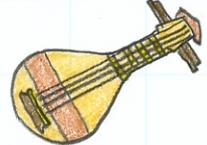
尊勝陀羅尼の験力により鬼の難を遁れたる語  
藤原常行が鬼たちに見つかるが、尊勝陀羅尼のお守りを持っていたためかまらなかつた。  
夜道を歩く百鬼夜行の話



安倍晴明、忠行に随ひて道を習へる語  
陰陽師の安倍晴明が鬼を式神として使う話。  
晴明の小さいときの話は「鬼のま、やけほー」という絵本にもえがかかっている。



玄象といひ小琵琶、鬼の為にと取られたる語  
天皇の室である玄象といひ琵琶を鬼にうばわれれる。源博雅が羅城門まで取り返しに行き、琵琶を返して貰う話。



近江国の安義の橋の鬼、人を噉らへる語  
ある男が安義橋で女に姿をかえた鬼においかけられる。さらに、男の弟に姿をかえた鬼が家に来て、男の首にかみつく話。



姿をかえて人をおそう鬼

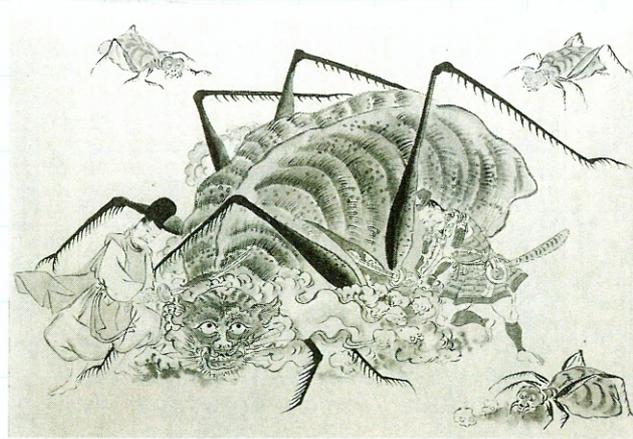
# 土蜘蛛

くもといえ、正気のヒーロー「スパイダーマン」が有名です。しかし、日本では人間をおそろ「鬼」であり、鬼の顔をした土蜘蛛の少女がえがかかれています。現代では、仮面ライダー「郷鬼」が土蜘蛛とたたかいました。

『平家物語』…源頼光が病気で苦しんでいるときに、1.3mの土蜘蛛がおそってきた。

『土蜘蛛草紙絵巻』…

土蜘蛛が糸をはいて人間をつかまえ血をすい取るので、源頼光と渡辺綱が土蜘蛛の首を切り体をわたわたに切ったところ、はらの中から人間の首やほねが1990こも出てきた。



去年、お兄ちゃんが小鼓を習うときに日本の伝とう芸能である能を見る機会がありました。そのときに見たのが「土蜘蛛」です。



←土蜘蛛が出した糸



# 百鬼夜行

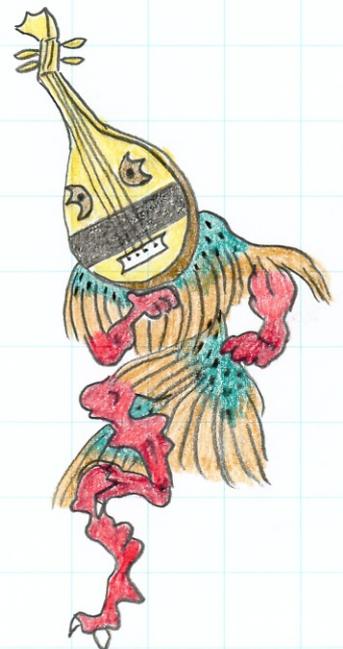
平安時代、鬼をはじめとするあやしい妖怪たちが、どこからともなく現れて行列を作り、夜の京都をさまよって歩くかきぎ現象。行列に出会ったら生きては帰れないと、人々はおそれて夜の外出をひかえていた。『今昔物語集』や『宇治拾遺物語』にも、百鬼夜行とそうぐうした話があります。



ぼくは去年、「藝大老ののけ祭り百鬼夜行展」に行きました。とてもおもしろいのかと思いましたか、おもしろいお化けがいっぱいいて、楽しかったです。

室町時代以来、このお化けけれど「エモラスな妖怪」がえがかかれた「百鬼夜行絵巻」が登場する。中でも、生活道具の妖怪たちは「付喪神」とよばれて親しまれていた。

☆ぼくは、京極真彦さんが書いた妖怪えほんシリーズがすべて全部持っています。その中に「つくもがみ」という絵本があるのですが、読むと、物をそのままに使うとはいえない、物を大事に使うという気持ちになります。



## 『付喪神記』の書き出し

『陰陽雑記』によると、道具が100年たつとたましいをえて、化け物となり、人の心をたぶらかすようになる。これを付喪神という。だから世間では、新春を前に古い道具を道ばたにすてる習かんがある。これをすすはらいとよんでいいる。というの毛、100年をへた道具の化け物のさいなんにあおないためだ。  
→大そうじをすすのは、付喪神にあおないよいうにするためだと分かりました。今は年末に大そうじをしますが、昔は12月13日に行うと決まっていたそうです。

## 続き

すすはらいですてられた古道具たちははらを立てて人間にぶくしゃうしようとして、節分の日に化け物に姿をかえた。しかし人間や童子にこらしめられて、仏教に帰依する。で中るしてをらい、最後は成仏する。  
→「九十九」と書いて「つくも」と読みます。99年から1年たつと100年になり「付喪神」になります。日本では昔から、長い年月のたつた物には神様がやどると考えられていたのです。



上野の弁天堂にある「めがねの碑」のように、ただすすてるのではなく、感しやの気持ちを込めて道具をくよする所をあります。

き ぶね  
**貴船**

京都の北に位置する貴船には、かつて鬼の国があり、川の水の流れにのって鬼が都に出没したそうです。鬼の国が、たという貴船に、東さいに、行ってきました。



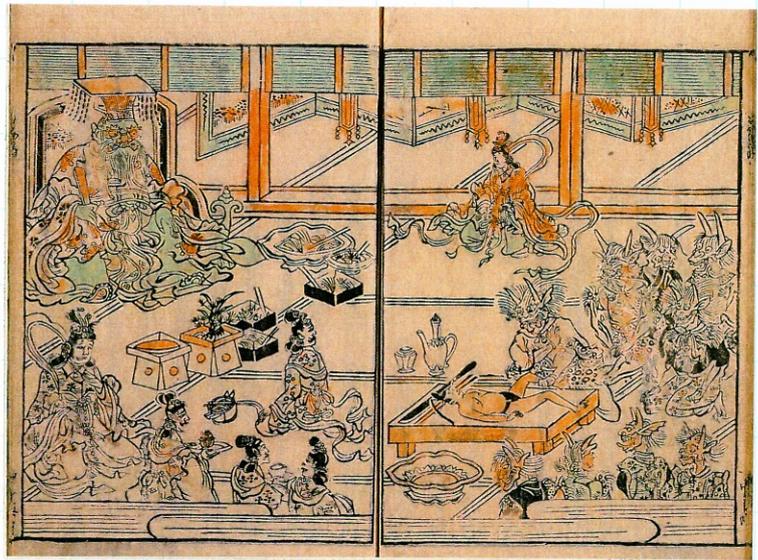
**貴船神社**

甲鳥川の水ゆみ地にあたり、水をつかさどる神様をまつりしている。平安時代の歌人・和泉式部がお参りし、夫とふく縁したことから、縁結びの神様としても信こうを集めている。

天狗で有名な鞍馬寺から、牛若丸伝説のこの木の根道を通り、この山をこえると、貴船神社にたどり着きます。すぐ近くに川の流れを感じられる、気持ちのよい所でした。



兼倉時代に作られた『御伽草子』の中に、  
 「貴船の本地」というお話があります。

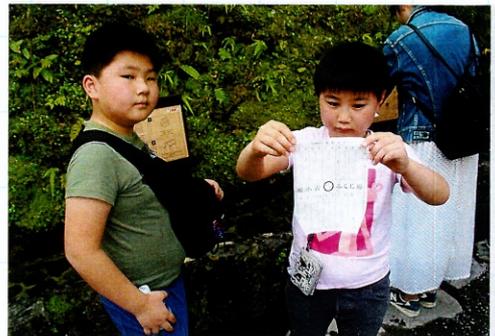
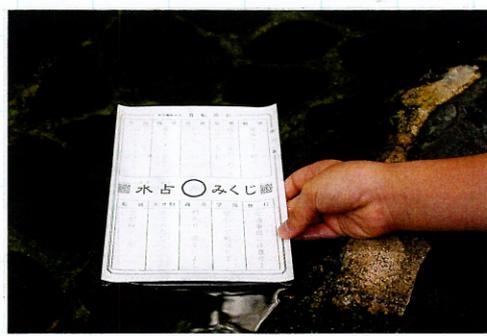


人間がまな板の上ののせられて  
 いる場面。  
 ききい、はっ。

人間界でしあわせにくらしていた2人を、鬼  
 が食いころそうとやって来るが、鞍馬の毘沙  
 門天が鬼を追いはらう豆まきを教えたため、  
 2人は助かった。

このお話にえがかれているような、おそろし  
 い鬼の国が貴船にあったなんて、信じられま  
 せんでした。

貴船神社は水の神様をおまつりしているの  
 で、おみくじも水でうらないます。本宮の  
 神水にひたすと、運せいがうき上  
 がってきます。



水にひたす → うき出てくる → 大吉！

# 清水寺の悲しい鬼たいじの話

清水寺のけいだいに、このような石ひがあにます。鬼と関係があるのでしょうか？



清水寺をたてた坂上田村麻呂の役しはくは征夷大將軍。



→「征」は征服する。「夷」は「えびす」「えみし」東北地方の人々のこと。東北地方は京都から鬼門の位置にあたるので、そこに住んでいる人々のことを「鬼」と考えていた。

「清水寺縁起絵巻」や「田村草子」にも、東北の人々の姿が鬼としてえがかれている。田村麻呂は13年にもおよぶたたかひの末、こうさんしてきた蝦夷のリーダー（アテルイとモシウ）を都につれて帰った。田村麻呂は「なさをかけしてほしい」とおねがひしたが、都の人々には鬼とにんしきされ、受け入れてもらえなにしとけいされてしまった。石ひには、田村麻呂のくいる思いがこめられているのである。

自分達とちがう文化を持つ、ている人々に対するぎょうぶ心が大きかったのではないかと思ひました。でも、それでころされてしまうのはとてもかあいそうだと思ひました。

# 第3怪

仏教に関する「鬼」

邪鬼など、鬼の像を中心に

# 邪鬼

「邪鬼」は四天王の足もとで小みつけられている鬼。この姿は人におどろかすのを小りまく邪鬼が、仏法によってこらしめられている様子。

## 四天王

か、ちゅうを身につけ、武器を持ち、忿怒の表情をして、四方(東西南北)を守っている。

北 多聞天



西 広目天



南 增長天



東 持国天



☆東寺の四天王と邪鬼です。小まれている邪鬼の姿がそれぞれちがいます。展覧会ではじめて見て感動したので、実さいに京都の東寺にも行きました。

☆仏教では、おそろしい鬼をおろしものとしてたいいするだけではなく、時に改心させて仏門にまねき入れる。そして、その強力な力を使、て仏や人々を守る役目をあたえることもある。

天燈鬼と龍燈鬼をくらべてみよう！



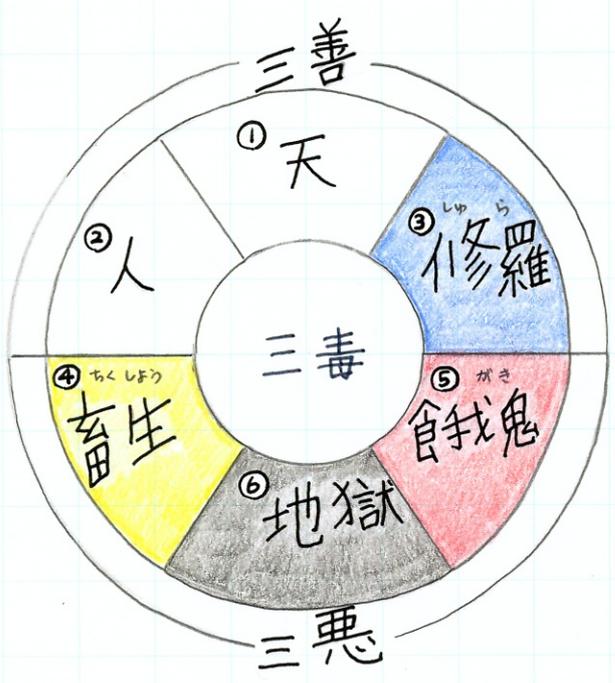
龍 燈 鬼		天 燈 鬼	
な し	角目	2 本	
2 つ	口	3 つ	
牙をむき出して、ハの字にしている。 ( <b>咩</b> )		牙のあがる口を大きく開いている。 ( <b>阿</b> )	
きん肉があ、て力強く、体に龍をまきつけている。(静)	体	きん肉があ、て力強く、動き出しそう。(動)	
青色 (緑色)	色	赤 色	

天燈鬼・青龍燈鬼

四天王像の足元で心みつけられている邪鬼を、よく立した一對の立像として、仏前でとうろくをささげ持つ役目を与えたもの。仏法の光でやみをとらす、よい神様。  
 天燈鬼は、左手とかたでとうろくを支え、牙のある口を大きく開いている。  
 青龍燈鬼は、頭の上におき出した雲の上にとうろくをのせて、牙をおき出してへの字に口を結んでいる。

その他に、仏教の世界に出てくる鬼に「餓鬼」がいます。生きているときによく深か、たものは、しぬと餓鬼道に落ちて「餓鬼」になると言われています。

六道…6つの世界



- ① 人間の世界より苦が少なく楽が多い世界。
- ② 生病老死の四苦八苦がある人間の世界。
- ③ いかりでのねにあるそりをする世界。
- ④ 弱肉強食でまたかいにきずつけ合う世界。
- ⑤ うえとかおきに苦しむみたされない世界。
- ⑥ さまざまな苦しみを受ける世界。

「地獄」は仏の極楽浄土(天国)とは真逆な  
くで、悪いことをした人が落ちる、悪い  
所と考えられている。地獄のイメージは、  
平安時代の僧・源信によって作られた『往生要  
集』で、地獄を8つに分けた。

### 八大地獄

等活、黒繩、衆合、叫喚、大叫喚、焦熱、  
大焦熱、阿鼻 (罪のかるいじゅんぼん)  
☆『絵本 地獄』には、なます・かまゆで・  
火あぶり・針・火の車・竜の口、無間地獄が  
えがかかれています。生きている間におかした  
罪の重さによって、いろいろな地獄に落ちる  
のです。

その地獄の行き先を決めるのが、えんま大王。  
死者の罪に判決を下すさじゅんぼんかんで、うそ  
をついた人の舌を引きぬく。姿は地蔵菩薩なる  
ので、生きている間にお地蔵様を信じて  
と、死んだときにえんま大王がなまじゅんぼん  
てくれるといわれている。

また、えんま大王はもともと古代インドの神  
様で、世界でさいしょに死んだ人だといわれ  
ている。その後、中国で地獄のまにかあった。  
昔の中国の服を着ている。

☆1月16日と7月16日は、地獄のかまのふた  
が開く日で、地獄のお休みの日です。年休2  
日はフラックで地獄です。

# 江戸三大えんま

## 薬師山延寿院善養寺 (豊島区)



さいらのえんま様か、  
 こちらのえんま様です。本堂  
 のとびらのガラス越しに拝見  
 したのですが、これくてび  
 くりしました。

## 称光山長延寺華徳院 (杉並区)



本堂の正面と、向かって右か  
 かに、えんま様がいらっしや  
 います。とびらの手前から拝  
 見したのですが、二体ともお  
 顔がこわかったです。

## 霞関山本覚院太宗寺 (新宿区)



えんま堂の正面にえんま様  
 向かって左がかに地獄の奪衣  
 波がいらっしやいます。一分  
 間がつけられるのですが  
 奪衣波がリアルでした。

☆豊島区のおとまり寺は、お岩真です。が、夏暑さをお参りしたのた。お参りしたのた。



地獄にはえんま大王のつかいかいかいます。前番  
 をして「牛頭」「馬頭」という鬼です。  
 牛頭の頭に、人間の体をしている。  
 馬頭の頭に、人間の体をしている。  
 やり同じの神話に出てくるミノタケも、牛  
 頭と同じい女出てきます。『神曲』は地獄へん・  
 煉獄へん・天国へんの3つに分かれているの  
 ですが、地獄へんに登場します。  
 し1年生のとき、「考える人」が  
 何を考えたときに、ダツテの『神曲』  
 調を知らしました。) 馬頭は「百鬼夜行」にも出てきま  
 す。



☆7月に「サマーステイ」つ実相寺し埼玉  
 県川口市ノに参しました。実相寺の本尊は  
 木直鬼子母神でか、松永住しよくから地獄のお  
 馬験したの未した。婆に着てりるものを取られ、  
 話も聞きました。奪衣所  
 をあたり、奪衣所に大変です。さいの河原にいる  
 えんま大王の戸に鬼もおそろしいです。ほくは、  
 より子に友ります。  
 今日よりを幼バを打ち捨てて  
 人と成りにし道を踏めかし



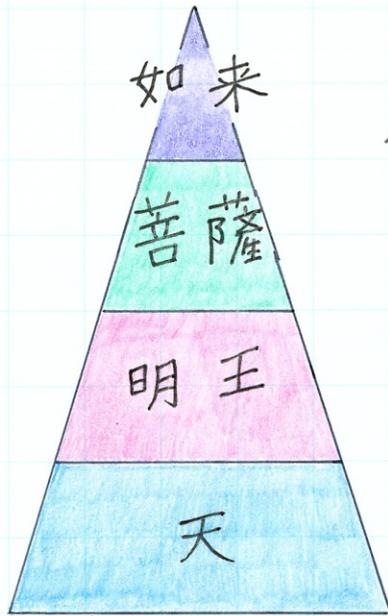
# 阿修羅

古代イソ川の神話に登場する「アスラ」に由来する鬼神で、えいゆう神である「イソ川」に「帝釈天」にくり返したたかいかんた。しかし、あるとき釈迦の説法を聞いた阿修羅は、みおからのあらそいをやめて仏に帰依し、仏法の守護神となった。



色たおされた元く小

鬼という言葉には「あらししい」という意味もあります。なので、帝釈天と大せんというをくり広げた阿修羅は「鬼神」と言われていた。鬼神とは、鬼そのものではなく、「たかいかんの神」のことなのです。



仏像のしゅるい

人々を正しい方向にみちびいてくれる、さとりをひろいた人。

いつでもどこでもたおれでも、苦しみから人々をすくう修行者。

あるい心をしかり、かづくでも人々の道を正してくれる如来の化身。

じやあくなものから人々を守る仏教のガードマン。

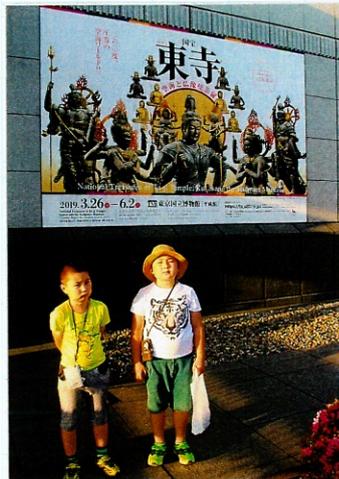
↳阿修羅も帝釈天も「天」

阿修羅は、釈迦如来のもとで仏法を守る、「八部衆」のうちの一です。

天	てん	帝釈天などの天部の神々。
龍	りゅう	龍王。雲や雨をもたらす。
夜叉	やしや	古代インドの悪神が仏教に帰依。
乾闥婆	けんたは	神々が飲む酒の守り神。
阿修羅	あしゅら	せんとうの神。
迦楼羅	かるろ	龍を食べる伝説の鳥。
緊那羅	きんなら	音楽の神。
摩睺羅伽	まごらか	音楽をつかさどるへびの神。



興福寺



東寺の帝釈天



今にも動き出しそうな「風神雷神」ですか、よく見ると風神に1本の角が生えています。

疑問：風神雷神は神か？鬼か？

### 「風神雷神図屏風」について

桃山から江戸時代に活やくした琳派の絵師、俵屋宗達の代表作。もともとは、三十三間堂の千手観音菩薩立像の左右におかれた対の鬼神（守ご神）だった。仏教びいっつては風神は青鬼、雷神は赤鬼の姿で描かれることが多かったが、宗達は緑と白にえかいた。また、足元の雲は岩座という神様のいる所を表している。



↓  
鬼の姿をしていませすが、風と雷の神様だということが分かりました。





# 第4怪

天狗も「鬼」です

鞍馬山鞍馬寺、高尾山薬王院

# 天狗

- 山深くに住む
- 山伏の次女をしている
- つばさがある、で自由にとぶ
- 神通力がある
- 大天狗は顔が赤くて鼻が高い
- 小天狗は鳥天狗ともいいます
- 鳥のよくな顔をしている



## 〔伝説〕

牛若丸（後の源義経）は7〜8才のときに鞍馬寺におかかれ、天狗にボケいを教わって修行しなから、平家だとうをこころざす。そのころ、毎ばん京都のまちに出て、1000本の刀を集めようとたたかい、999本の刀を集めた并慶と、五条大橋でめぐり会う。1000本の刀をうばおうと并慶は牛若丸にたたかいていどむが、牛若丸がらんかんの上げ天狗のよようにとんでこういさをかあし、并慶はこうさんした。その後、并慶は牛若丸の家来になった。



并慶は幼名を「鬼若」という。

牛若丸も并慶も大活やくしますか、悲しい最期をおかえるのです。



# 鞍馬山の天狗

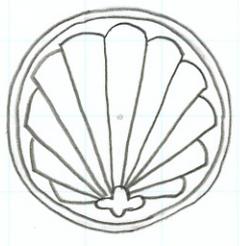
牛若丸がしゅ行したといわれる  
鞍馬寺に行ってきました。

## 鞍馬寺

1170年、鑑真和上の高弟、鑑真禎源が  
毘沙門天をまつたこと、起源と  
するお寺、650年前、金星から神  
かおり女、たという伝説のこっ  
ている。

鞍馬駅を  
出ると、  
大きな  
天狗が  
いました。

鞍馬寺の寺紋は「天狗の  
羽うちわ」のように見え  
ますが、きくの花を横か  
ら見たところを添削し  
したものがたそうです。



天狗にきくう味のある人におすすめの絵本  
{ 「てんぐのはうちわ」  
{ 「てんぐのかくれみの」



鞍馬寺の仁王門から続く十九軒参道は、『  
枕草子』の中で「近うて遠きもの」と書かれ  
ています。

『枕草子』とは、平安時代に成された、清  
少納言が書いたおひつ。『方丈記』『徒然  
草』とならぶ三大おひつのおひとつである。  
をかしの文学といわれている。  
「おもむきがある」「おせいがある」という  
意味。

ひ し もん てん  
毘沙門天

四天王の中で北を守る多聞天の別名。ひとりでまつるときは毘沙門天と呼ばれる。七福神のひとりでもある。

☆雑司が谷七福神めぐりは、鬼子母神も入っています！



↑ 毘

七福神

また、上杉謙信が「毘」の一字をはたにしたように、毘沙門天は戦勝神として信こがされてきた。そして、その使いとされているのが虎である。その理由は、毘沙門天が現れたのが、寅の日・寅の日・寅の刻だ。たからだとおわれている。

☆昔は、年月日・時間を十二支で表していた。

子	丑	寅	卯	辰	巳	午	未	申	酉	戌	亥
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

本殿の前には狛犬ではなく、阿吽の虎がいます。「阿」は口を開いた形で物事の始まりを、「吽」は口を閉じた形で物事の終わりを意味し、「阿吽」で万物すべてを表しているそうです。



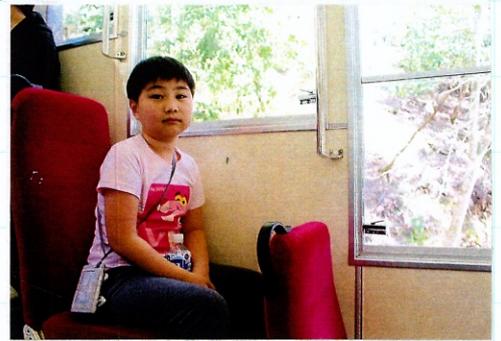
阿

吽



九十九折参道を突きいには歩きました。

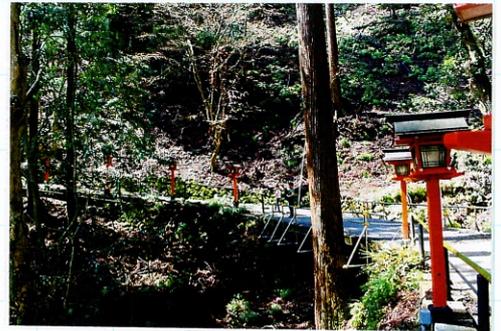
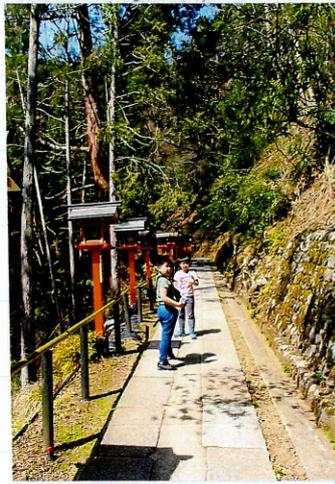
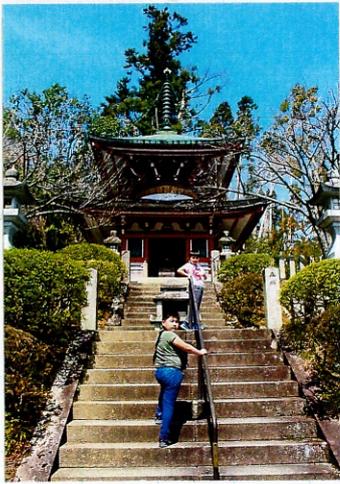
- ①仁王門出発 ②まだよゆう ③ケーブルカー



④明宝塔

⑤新参道

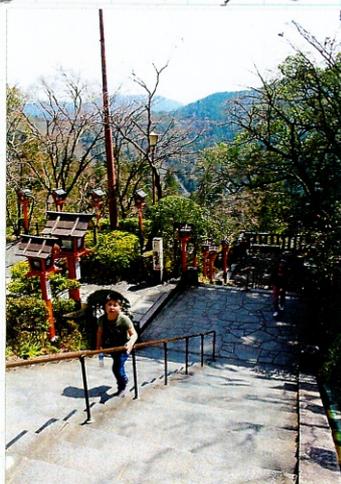
⑥ま、てよ〜



⑦まだのぼる

⑧もう少し

⑨本堂とう着



↓木の根道へ



近いようでは実は遠い道のりの  
あとは、牛若丸が天狗と修行  
した木の根道へ続きます。こ  
のあとの山道は本当に大変で  
す。牛若丸はすごい！



# 高尾山の天狗

都内で天狗に会える所、高尾山薬王院に行ってみました。

## 薬王院

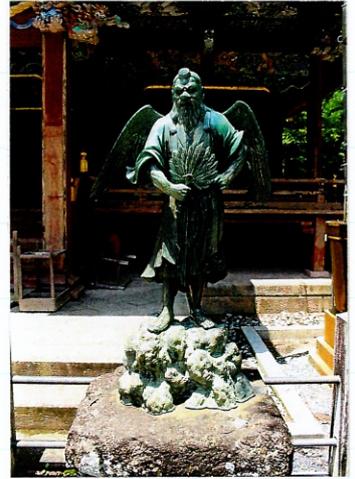
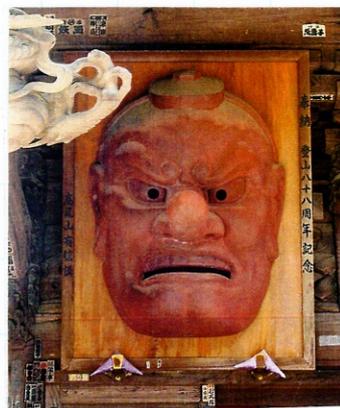
144年、聖武天皇のちよく命によつて建立されたお寺で、奈良の大仏建立にもかかわった僧・行基が開いたとされる。

薬王院の本尊は餅縄大権現で、その左右を守っているのが大天狗と小天狗です。

**大天狗**… 赤い顔で鼻の高い天狗。修行をつんでさまさまな力を持っている。

**小天狗**… 青い顔で口が鳥のようになっている天狗。まだ若くて修行中。

高尾山ではたくさんの天狗に出会えます。



高尾山の天狗は、高尾山で修験道（山にこもって修行すること）をつんで力をえた、山伏の姿と重ねて考えられる。

山伏の修行＝荒行

山の中に入り、たぎに打たれたり、火をモヤしていのったり、火の上をす足で歩く火おたりをしたり、けわしい山に登ったりする。高尾山では、今も山伏たちがたくさん修行をしている。

山伏は頭に12のみそがある黒色の頭襟をつける。12のみそは十二因縁（人間の苦悩を減すための12の条）を表し、黒色は煩悩を表している。



山伏は鬼に近いそんなさいで、鬼の角を頭襟でかくしているのではないかという説もある。

「酒吞童子」では、鬼のモトへ行くときに、源頼光たちが山伏のかっこうをしている。鬼が山伏姿の頼光たちを受け入れているので、鬼と山伏に関係があることが分かる。

日本どく自の山かく信

日本人は昔から山には神仙や死者のれいがやぶると考えていた。そのため、山にこもって修行すること、「馬賃」かえられると信じられている。





# 第5怪

「鬼」の名前がついている所  
地名、神様、鬼がいる公園



鬼かい女にょ怒どるる川がわ  
 (栃木県日光市)

「鬼怒川」の名前の由来

- その1 本かし、毛野国(けのくに)とよばれて  
いたころ、そこを流れる毛野川(けのが  
わ)がなま、て「鬼怒川」とな、た。
- その2 はんらんすると鬼が怒、たようにあらあ  
らしい流れになるため、「鬼怒川」と名  
づけられた。
- その3 本かし、絹村(きぬむら)とい、うところか  
あり、よく絹をあら、うところから  
絹川と名がつき、それが「鬼怒川」とな  
った。
- その4 水かんが鬼怒沿であることから、「鬼怒  
川」と呼んだ。

ぼくは **その2** の説が有力だと思い、鬼怒川を  
見に行、てきました。たまたま前日に大雨が  
ふ、てしまい、大へんなことにな、てりるの  
かと思、たら...とてもおだやかな流れの川で  
した。

鬼怒川駅



鬼怒川  
ライツ下り



豊島区に住んでいる人が「鬼」がつく所がありまして。「鬼子母神」といって安産・子育ての神様として有名です。

### 名前の由来

その昔、鬼子母はじゃあくなせいで、他人の子をうばって食べていた。これを見ていたお釈迦様は鬼子母の子をかくしてしまわれた。鬼子母はとてつと悲しんで子のゆくえをたずねたところ、「子を失う悲しみは、鬼子母が食べた子の母の悲しみである」といさめられた。そこで鬼子母は深く反省し、お釈迦様の力にすがって、安産・子育ての神様となった。

もよりの都電荒川線の駅名は「鬼子母神前」と書きますが、お寺にあるお堂は「鬼子母神」と書いてあり、「鬼」の字の一画目がありません。

頭に角がない鬼は、鬼ではない！！

鬼がバをあらためて神様になったのです。



ご朱印もいただきましたが、やはり角はありませんでした。



𠄎

<sup>いなり</sup> <sup>き</sup> <sup>おう</sup>  
稲荷鬼王神社

(新宿区歌舞伎町)

「鬼」の名前がついている神社があると知って、実際にいって行ってみました。

由緒によると・・・「鬼」というとあるイメージがあるが、もともと「鬼」は神であり「力」のしょうちょうでもあった。また、「鬼は悪慮(あくろ)にあるいことを誅(はら)う」といわれて、すべてのおさあいをはらう力がある。そのため、鬼をまつたり、鬼の名前がつく社寺はいくつもあるが、「鬼王」という名の社寺は全国でここだけである。

鬼は「鬼瓦(おにがわら)」のようにおさあいを近づかせない力を持つといわれて、江戸時代からさかんにやくよげか行われているそうです。また、こちらの土地は平将門(幼名「鬼王丸」)にえんがあつたのではないかととも言われています。

稲荷鬼王神社



日光の輪王寺



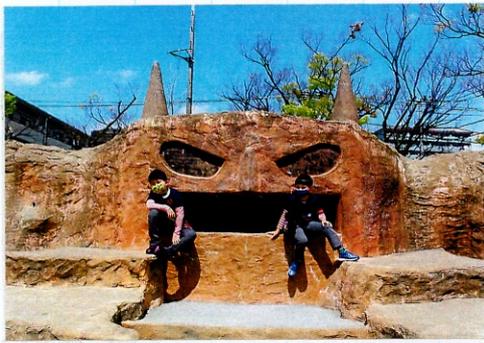
# 鬼の公園

## • 舎人いきいき公園 (足立区)



鬼に食べられてモ口の中から出てくることかできます。桃太郎、浦島太郎、かちかち山とい、た、昔話がテーマになっっている公園です。

## • 下河原公園 (足立区)



鬼の顔をした岩山があり、鬼ヶ島のような公園です。夏は龍がいたるじゃぶじゃぶ池が人気で、公園の角には不動明王がまうられています。

## • 錦第二公園 (立川市)



「聖☆おにいさん」などの口ぐ地としても有名です。公園の場所が立川の鬼門にあたるので、災いを防ぐために作られたそうです。

☆足立区は23区の中で北東にあたるから鬼公園がある...のかどうかは調べても分かりませんでした。でも、鬼公園が2つもある、て楽しめるのでうらやましいと思いました。



# 第6怪

三大怨靈

菅原道真、平将門、崇徳院

# 菅原道真

生い立ち... 幼少のころから、学業には、かみ、和歌や漢詩の文章、信大宰府に、藤原の現自府で、右平福田梅の、花を、見、別れ、高天原、命、よ、せ、ん、を、し、な、き、が、ら、無、さ、り、よ、さ、せ、ん、を、し、な、き、が、ら、  
 皇から厚く、左太宰府に、藤原の現自府で、右平福田梅の、花を、見、別れ、高天原、命、よ、さ、せ、ん、を、し、な、き、が、ら、  
 京の歌を、いられ、は牛車で、運ばれた。

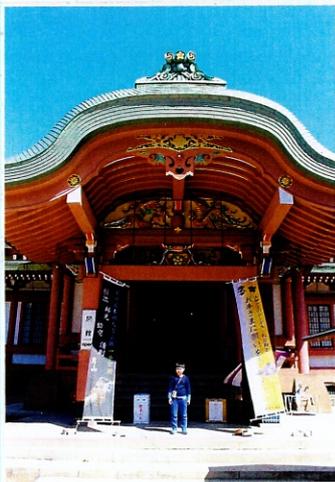
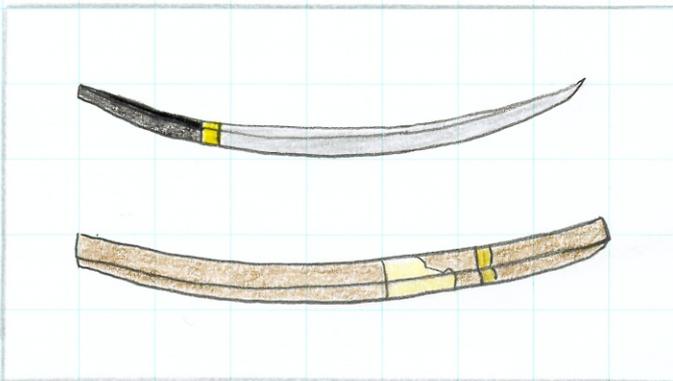
たたり... 京では、疫病、きん、洪水、大火、な、ご、の、さい、な、ん、が、起、こ、り、藤原氏、の、一、族、が、次、々、と、病、死、し、た、さ、ろ、に、930、年、天、皇、の、住、まい、で、あ、る、清、涼、殿、に、雷、が、落、ち、多、く、の、死、傷、者、が、出、た、人、々、は、道、真、が、北、野、の、雷、神、火、雷、天、神、と、合、体、し、た、と、考、え、お、そ、お、た。

その後... 道真の霊を、し、お、め、る、た、め、北、野、天、満、宮、を、建、て、「天、満、大、自、在、天、神」と、し、て、ま、つ、つ、た、そ、れ、以、来、天、神、様、と、よ、ば、れ、る、よ、う、に、な、っ、た、江、戸、時、代、に、は、寺、小、屋、に、天、神、像、が、お、か、れ、学、問、の、神、様、と、し、て、広、ま、り、今、も、な、お、厚、く、信、こ、う、さ、れ、て、い、る。

# 北野天神満宮

学問の神様・菅原道真をおまつりしていただきます。お参りした25日は天神様の日で縁日だったので、たため、参道のリ口から屋台が並び、多くの人でにぎわいました。

神社には所々に天神様のおつかいの牛がいます。道真が丑年生まれました。たまたま、なつたときに牛車で運ばれたことが理由です。また、堂物殿には「鬼切安綱、別名「鬼切丸」が展示してあります。この刀は、一条戻橋で渡辺綱が、女性に化けていた鬼のうでを切った刀です。けいたいには渡辺綱のとうろうもありました。





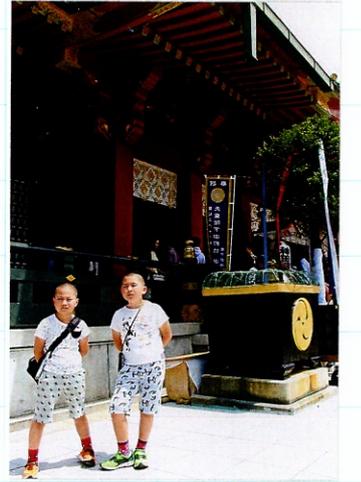
# 神田明神 (神田神社)

除災厄除の神様・平将門をおまつりしていただきます。  
2年に1度行われる神田祭でも有名ですが、アニメとコラボしたことでますます人気になりました。「神社応援(ジーンズ)メール」など、楽しい物もたくさんあります。

# 将門塚

将門の首をおまつりしていただきます。皇居から近く、大手町のビルにこのまねた一角にあります。となくのビルが工事中でしたか、ぎい本でも落として首塚をきずつけたら大変なことになるので、ぎいちゃんとお参りしてほごされていきました。

お参りした人がかえるをいいていくそです。







# 第7怪

「鬼」をしたがえた安倍晴明

「鬼」とたたかった渡辺綱

# 安倍晴明

鬼神として  
式神とした人

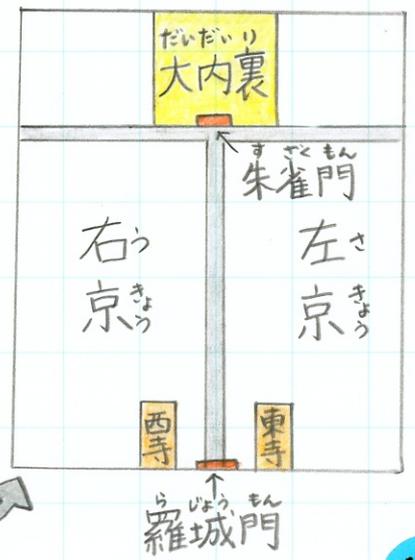
平安時代に陰陽道をきあめた陰陽師。  
 人間の父とぎつねの母との間に生まれたとい  
 われている。幼名は童子丸。  
 幼いころから多くの道にすぐれ、特に天文暦  
 学の道を深くきあめ、式神を思いのままにあ  
 かつる霊術も身につけ、魔を調伏する力を持  
 っていた。成人してからは、天文陰陽博士と  
 して活やく。その知しきから、宮殿のいへん  
 か遠方での吉凶を言い当て、朝廷をはじめ多  
 くの人々の信ぼうをよせていた。また、6代  
 の天皇につかえ、唐へあたって帰国した後、  
 日本づく自の陰陽道をかき立てた。

## 「陰陽道」と「陰陽師」

陰陽道は、中国の陰陽五行説と、日本古来の  
 神道や仏教がまきり合、てたん生した。

陰陽師は、陰陽道で天体かんそくし、時刻を  
 はかり、暦をへんさんする。そ  
 れらの知しきによつて吉凶をう  
 らなうのが主な役目。その他、  
 うらみをのこして死んだ人の霊も  
 か怨霊をしおめてまつる役目も  
 になっていた。

平安京も、陰陽道をもとに作  
 られた。

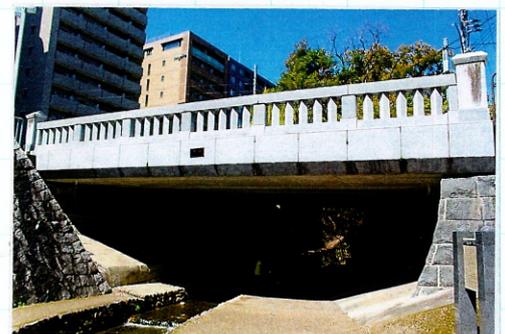


# 晴明神社

晴明神社といえは五芒星(魔除けの呪符)で、神社のいたる所にえがかれています。いたいには、昔の一条戻橋と、晴明がしたかえていた鬼・式神がいます。式神はみにくいが、姿をしていて晴明の妻が、か、たため、小だんは戻橋の下にかくされていました。その他、晴明の念力によ、あいた井戸・晴明井や、魔除の厄除の果物・もも、晴明公の像もあります。



現在の一条戻橋は晴明神社から100mくらいの所にある堀川にかか、ています。ここは、晴明が式神をかくした所であり、綱が鬼のうでを切、た所であり、貴船から鬼がか、てくる所でもあります。そのため、くらくてこおい橋をそうそうしていたのですが、近所の人たちのいこいの場にな、ている、明るくて気持ちのよい所でした。



# 渡辺綱

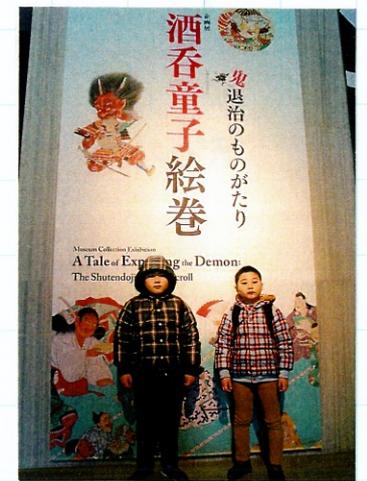
魁とたたかっ たらん

平安時代の武将。源頼光の四天王の一人。  
 酒天童子、土蜘蛛、一条戻橋の鬼女の話が有名。  
 全国の渡辺さんの祖先でもある。  
 ☆四天王の鬼女をたにいした渡辺綱。怪力坂田金時(足柄山の金太郎)が成長し金時となる弓の名手ト部季武、大かま使い碓井貞光。

## 「酒呑童子」

都の貴族の娘が次々と姿を消し、陰陽師・安倍晴明が鬼のしおとつきとめる。さっそく源氏最強の武将である源頼光に、天皇から鬼をたにいの命令がくだる。源頼光は武芸にひいでた4人(四天王)と藤原保昌を集めて作戦会議をする。頼光らは山伏にへんそうし、どくの入った酒を持って、酒呑童子の根城へ行く。酒呑童子がた、はら、たところ、刀で首を切りおとすが、首がとび上がり頼光の頭にかみつく。しかし、おきながらさおる。か、たか、た、とて一命をとりとめる。そして、のこりの鬼をうちたした。

根津美術館  
 「酒天童子絵巻」



## 渡辺綱は、埼玉出身？東京出身？

綱について調べていたら、育ったのは摂津（現在の大阪府）なのですが、出身が埼玉という説と東京という説があることを知りました。どちらの説が有力なのか、実さいに行、てたしかめてきました。

## 埼玉出身説をさぐる

埼玉県鴻巣市箕田に、綱の生れた屋敷があ、たそうです。ま、綱が祖父と父をよむらうために建立したという「堂持寺」に行きました。本堂には綱が鬼のうでを切、ている場面の絵がかかれてい、ます。綱ゆかりの刀と法如の位はいかのこされてい、るそう、です。

次に、「永川八幡神社」に行きました。けいたいにある箕田碑には綱の辞世の句（死ぬ問きおにあむ歌）がほられてい、ます。ご朱印にも「渡辺の綱ゆかりのお宮 綱八幡」と書かれてい、ました。

→ 綱は埼玉出身か、た？



東京出身説をさぐる

東京都港区三田は、昔「三田  
 糸町」といって、たそ「三田  
 まが、網の氏神「御田八幡神  
 社」に行きました。お参りし  
 て網坂をのぼると、網の手引坂  
 があります。そして、「網町  
 三井倶楽部」があり、オース  
 トリア大使館の近くにある「  
 網生山當光寺」に行き、網の  
 産土神「元神明宮」天祖神社  
 に行きました。さらには、龍生  
 院には「渡邊え網産湯え井戸」  
 がありました。

→ 網は東京出身だった



「渡邊」の紋



ぼくの結ろん

網ゆかりの所が、多かっ たこと  
 と、ぼくが東京出身なので、  
 東京出身説を信じたいと思っ  
 ます。



また、鴻巣市箕田と港区三田、  
 箕田と三田が、調べたら、三  
 田を「箕田」と表記していた  
 こと、あっ たそう です。

同じ地名？



まとめ

感想

# まとめ

昔、「鬼」は目に見えなりの力で、大きな力を持っていました。その力が悪い方にはたらくと大変なことになるので、人々はおそれ、うやまいました。鬼門から生まれた中の角と虎のペアをはいました。悪者として分かりやすくえがかれました。鬼は人におそろいをせたらすので、戒め、悪さをするのをたいいしななければいけません。

しかし、人と鬼は表と裏の関係でもありました。人が悪いことをして鬼の犬うになる。たり、うらみをのこして怨霊になりたりする。その一方で、鬼が心を改めたり修行をしたりして、角がとれ、人を見守る役目になることもありました。また、こおい深とこおいイメージのせいで、人と仲よくしたいのに受け入れてもらえない鬼も現れました。

人と鬼は、昔から今までずっと深く関わり、ともに生活してきました。昔とちがうのは、鬼の正体が分かっ、てきたことです。さいがい、いじょう気象、いけん、いこ、病気など、鬼が何なのかということが分かっ、てきたのです。ぼくたちは鬼をむかみにこおがるのではなく、正しく見きおめなければいけません。

# 感想

ぼくらの生活は新型コロナウイルスのせいで大きく変わってしまいました。学校も休みになりました。どこへ行くにもマスクをするようになった。その中でも「鬼」について思うように調べられないこともありました。

夏休みも短くなってしまったので、自由研究をやるのは大変かと思っただけですが、一日つづきを書くと決めて毎日やりました。えんぴつを握る手がかいたくなり、指にたこができてきたりして、真、白い紙を見るだけでモイカになるときもありました。でも、心を鬼にしてがんばりました。

今回鬼について調べてみて、ぼくたち人間は昔から鬼と深く関係があったことが分かりました。

そして、これからは鬼といふ、しよに生きていくのだと思います。大切なのは、どう向き合っていくのか、ぼくたち一人一人が考えることです。見えなものを、一見こおそいなもの、本当にこおいなものをきちんと見分ける。こおいなものは正しくこおがり、こわくないものは正しく見きあめて、受け入れる。人と鬼のれきしからし、かり学んで、考えながら生活していきたいと思っています。



「鬼研究」が完成したあとも、国立歴史民俗博物館（千葉県）に行ったり、美術館で「大津絵」を見たりしました。

鬼の研究は続く . . .

# 參考資料

## \* 参考資料

出典	著者 / 出版社	図書館
いっすんぼうし	松谷みよ子 / フレーベル館	豊島区立
うりひめとあまんじゃく	稲田和子 / 福音館書店	中央図書館
えんまのはいしゃ	くすのきしげのり / 偕成社	
鬼学	松岡義和 / 今人舎	
鬼が出た	大西廣 / 福音館書店	
鬼ぞろぞろ	船崎和彦 / 偕成社	
おにたのぼうし	あまんきみこ / ポプラ社	
鬼のうで	赤羽末吉 / 偕成社	
鬼の首引き	岩崎範枝 / 福音館書店	
おにの子こづな	松居直 / 岩崎書店	
オニのサラリーマン	富安陽子 / 福音館書店	
きんたろう	杉山亮 / 小学館	
こどものこよみしんぶん	内田かずひろ / 文化出版局	
こぶじいさま	松居直 / 福音館書店	
島ひきおに	梶山俊夫 / 偕成社	
しゅてんどうじ	木島始 / リプロポート	
せつぶんだまめまきだ	桜井信夫 / 教育画劇	
ソメコとオニ	斎藤隆介 / 岩崎書店	
だいくとおにろく	松居直 / 福音館書店	
てんぐのかくれみの	松谷みよ子 / 偕成社	
てんぐのはうちわ	香山美子 / 教育画劇	
ふるさとお話の旅 東京 江戸語り	野村純一 (監修) 野村敬子 (編) / 星の環会	
まゆとおに	富安陽子 / 福音館書店	
ももたろう	松居直 / 福音館書店	
鬼といりまめ	谷真介 / 佼成出版社	豊島区立
おにのよめさん	きしなみ / 偕成社	池袋図書館
しょうとのおにたいじ	稲田和子 / 福音館書店	
やさいのおにたいじ	鶴田陽子 / 福音館書店	
今昔物語集	令丈ヒロ子 / 岩崎書店	豊成小学校

出典	著者 / 出版社	
安倍晴明—陰陽師従四位下	中村友紀／青林堂	私物
陰陽五行でわかる日本のならわし	長田なお／淡交社	
絵本 地獄	宮次男（監修）／風濤社	
鬼のおっぺけぼー	夢枕獏／講談社	
鬼の研究	馬場あき子／ちくま文庫	
カラー版新国語便覧	稲賀敬二、竹盛天雄、 森野繁夫（監修）／第一学習社	
京都・江戸 魔界めぐり	佐々木高弘・飯倉義之（講師） ／NHK出版	
決定版 日本の仏像200 一冊ですべてがわかる！	薬師寺君子／西東社	
図解 東寺のすべて	根立研介（監修）／宝島社	
図説 日本未確認生物事典	笹間良彦／角川ソフィア文庫	
つくもがみ	京極夏彦／岩崎書店	
東京周辺 神社仏閣 どうぶつ案内	川野明正（監修）／メイツ出版	
都道府県別 にっぽんオニ図鑑	山崎敬子／じゃこめてい出版	
ないたあかおに	浜田 廣介／偕成社	
日本史探偵コナン6 鎌倉時代	青山剛昌（原作）／小学館	
平安人物伝 安倍晴明	加来耕三／ポプラ社	
まっふる奈良 19	昭文社	
まんが訳酒吞童子絵巻	大塚英志（監修）山本忠宏（編） ／筑摩書房	
桃太郎は盗人なのか？ —「桃太郎」から考える鬼の正体—	倉持よつば／新日本出版社	
やさしい仏像	吉田さらさ／朝日新聞出版	
ゆるかわ妖怪絵	安村敏信／講談社	
週刊 ニッポンの国宝100 1号 阿修羅／風神雷神図屏風 5号 三十三間堂／洛中洛外図屏風 上杉本 40号 天燈鬼・龍燈鬼／高野山 金剛峯寺	小学館	
漢和辞典（第五版）	赤塚忠、阿部吉雄、遠藤哲夫、 小和田顯／旺文社	

DVD

出典	著者 / 出版社	
びじゅチューン！ DVD BOOK	井上涼 / 小学館	私物

インターネット

神田明神	<a href="https://www.kandamyoujin.or.jp/">https://www.kandamyoujin.or.jp/</a>
北野天満宮	<a href="https://www.kitanotenmangu.or.jp/">https://www.kitanotenmangu.or.jp/</a>
鬼怒川・川治観光施設協会	<a href="http://www.kinugawa.ne.jp/">http://www.kinugawa.ne.jp/</a>
真言宗智山派梅松山円泉寺	<a href="https://www.ensenji.or.jp/">https://www.ensenji.or.jp/</a>
晴明神社	<a href="https://www.seimeijinja.jp/">https://www.seimeijinja.jp/</a>
豊島区観光協会	<a href="https://www.kanko-toshima.jp/">https://www.kanko-toshima.jp/</a>
まんが日本昔話～データベース～	<a href="http://nihon.syoukougai.com/">http://nihon.syoukougai.com/</a>
港区公式ホームページ	<a href="https://www.city.minato.tokyo.jp/index.html">https://www.city.minato.tokyo.jp/index.html</a>
安井金比羅宮	<a href="http://www.yasui-konpiragu.or.jp/">http://www.yasui-konpiragu.or.jp/</a>

\*資料のコピーは、参考資料に載っているものを使用しました。

\*写真は、すべて母が撮影しました。

以上